



白熱した試合を展開

町体育協会主催による第14回町民親善卓球大会が12月23日、町総合体育館で行われ約170人が参加しました。

大会は、小学生から一般まで、男女別にシングルス、ダブルス、ラージボール、男女混合のダブルスなど12部門に分かれて行われました。

今大会には町外からも多くの参加があり、レベルの高い試合が行われました。



持続可能な自治体に向けて

新地町長 加藤 憲 郎

新年あけましておめでとうございます。

希望と新たな決意に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。また、日頃より町政運営に深いご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、私たちの社会は少子高齢化の進行、いじめ問題、国地方を通じた財政危機など様々な課題に直面しています。また、昨年は国内外において痛ましい人災・天災が発生し、多くの犠牲者が出るなど、改めて危機管理の重要性を認識させられました。

町でも、9月に大雨、10月に大雨・高潮と、全く予期せぬ自然災害が発生し、建物の損壊や住宅等への浸水、さらには道路や河川、農地等の被害が発生しました。水防活動等にご協力いただいた、町消防団をはじめ地域の皆様に対しまして敬意を表するとともに、被害に遭われた多くの方々に改めてお見舞いを申し上げます。今後とも、防災関係機関との連携強化を図りながら、防災意識の高揚、災害活動における技術

の向上に努めてまいります。

私は、こうした激動と不安の時代であるからこそ、みなさんの安全・安心な暮らしをしっかりと守りながら、将来にわたって持続可能な自治体に向けて、第四次総合計画後期計画を推進してまいります。そして、健全財政を堅持して、第一に新地町に住んで良かったと実感できるまちづくり、第二に町民の声が反映できる町政、第三に企業誘致を進め、雇用の創出を確実に実行し、「町民が主役の元気なまちづくり」をキャッチフレーズに、町民の皆様がいきいきと生活し、親子三代が安心して暮らせるまちの実現に向けて、職員と一丸となって全力で取り組んでまいります。

今後町民一人ひとりの誇りを大切にしながら、豊かな自然と歴史に育まれた伝統の文化を生かして、新地町発展のための先人の熱い思いを尊重しつつ、未来への新しい一歩を力強く踏み出してまいります。皆様の変なご支援、ご協力をお願いいたします。



真の自立のまちづくりを

新地町議会議長 鈴木 利

2007年、明けましておめでとうございます。

皆さまには、素晴らしい新年を迎えられたことと心からお喜び申し上げます。

議会では、定例会、臨時会及び常任委員会活動のほかに、次の三つの特別委員会を設置し議論を行っております。

まず、平成4年から取り組んでおります常盤自動車道の整備促進については、平成26年の完成予定が示されました。このことは、高速道路整備促進特別委員会の今日までの活動や多くの町民皆さまのご支援の賜であり、議会としても、一日も早い完成を目指し活動を進めて参ります。

新地発電所増設促進特別委員会では、相馬共同火力新地発電所をはじめ、東京電力、東北電力、エネルギー庁等への陳情活動や、年末には、いわき市にある石炭ガス化複合発電研究所の視察等を実施しました。新地発電所3、4号機の増設は、町財源の確保の面からも重要であり、代替エネルギー等を含めた施設の早期建設に向け、今後とも継続して促進活

動を進めて参ります。

行財政問題調査特別委員会では、「提言その1」、「その2」を委員会の総意として提案し、さらには、将来の行財政改革や役場機構改革等についても議論して参りました。今後は、町職員の意識や政策立案の向上等も含めた改革や懸案である新たな財源の確保については、具現化に向けた積極的な活動を展開し、町民と議会、行政が一体となった協働のまちづくりを進める必要があります。

また、将来の新地町を担う子供たちのための教育環境の整備、さらに昨年9月、10月の大雨・高潮等による被害や、高い確率で発生すると予想されている宮城県沖地震対策など、安全、安心の町づくりも重要な課題と考えております。

さて、我々議会議員も4月には改選の時期を迎えます。残された任期は少なくなりましたが、「真の自立の町づくり」のため、議会一丸となって取り組んで参りますので、町民の皆様のご指導をお願い申し上げます。

新地町行財政改革プランを策定

町では、持続可能な自立のまちづくりに向け、第四次総合計画を推進するため、「行財政改革プラン」を策定しました。

プランでは、固定資産税の減少と三位一体の改革による国庫補助負担金の削減による財源不足に対応していくため、3つの推進方針のもとに、具体的な改革項目を示しました。

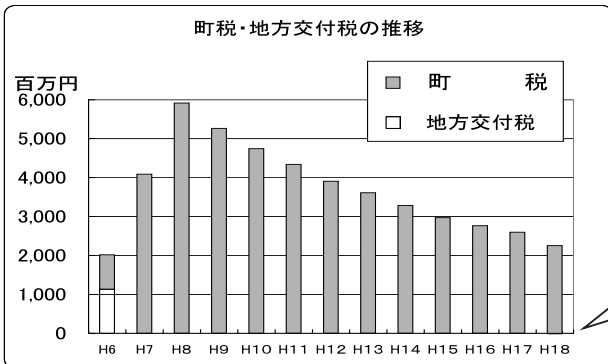
行財政改革プランは、安定した歳入での新しいまちづくりをめざして、町民の皆さんの理解と協力を得ながら平成18年度から平成22年度までの5年間を推進期間として実施していきます。

また、平成23年以降も今回策定したプランと同様に行財政改革を進めていきます。

II. 町の財政状況

歳入の状況

町の主要財源である町税収入は、平成6年に相馬共同火力発電所の一号機が稼働し、平成7年からは不交付団体となり、同年、2号機も稼働しました。その後、町税は平成8年度をピークに大規模資産の減価償却に伴い、徐々に減っていきます。今後は減収が見込まれます。町は、平成18年度から11年ぶりに普通交付税の交付団体となりました。



平成18年度より普通交付税が43百万円交付され、平成6年度以来11年ぶりの交付団体となりました。



I. 3つの推進方針

1. 簡素で効率的な組織体制の確立

職員定数の大幅な見直しにより、これまで以上に簡素で効率的な組織体制を確立するとともに、職員の意識改革や人材育成に取り組み、行政サービスの維持・向上に努めます。

2. 財源の重点配分の徹底

事務・事業や組織体制について聖域のない抜本的な見直しを行い、平成18年度からスタートした新地町総合計画後期基本計画の重点事項へ限られた財源を重点配分し、その実現に努めます。

3. 協働のまちづくりの推進

「民間にできることは民間に」との考え方のもと、各種行政サービスのあり方を再点検するとともに、町づくりに関する情報の共有化を図りながら対話を通じて町民や各種団体、NPO等との協働のまちづくりを推進します。

III. 具体的な改革項目

行財政改革プランの具体的な改革項目と改善目標額は、次のとおりです。

1. 組織機構の見直し

■組織機構の再編成
新たな行政課題や多様化した行政需要に的確に対応するためには、常に時代に即した組織・機構の見直しを推進します。

■町民サービスの向上

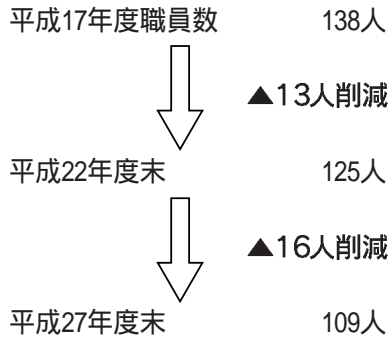
親切でわかりやすい窓口サービス、住民の立場に立った

迅速な対応など、心のかよ行政運営に努めます。

2. 歳出の削減

①人件費の見直し

改善目標額 242百万円
■職員定数の見直し



・平成18年度より住居手当の持ち家分・寒冷地手当の支給を町独自に廃止しました。
・町議会議員定数
・報酬の見直し
・議員の提案により引き続き報酬月額5%削減を実施し、平成19年の町議会議員選挙から定数を16人から13人に削減します。
■各種委員報酬・定数等
報酬単価の見直しや審議事項の類似等の観点で廃止を含め整理合理化を検討します。

②内部管理経費の削減

改善目標額 155百万円
事務費等内部管理経費については聖域を設けず、徹底した見直しを進め5年間で約15%の削減を目標に取り組みます。

③事務事業の整理

・合理化
緊急性や費用対効果重視の予算編成に努め、既存の事務・事業を徹底して見直し、実施すべき施策の選択や重点化を図ります。

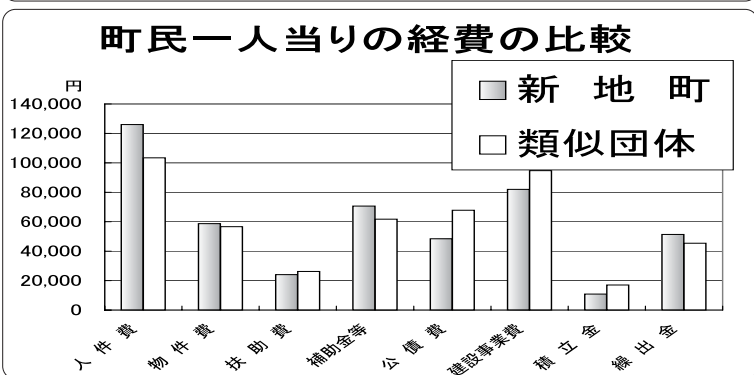
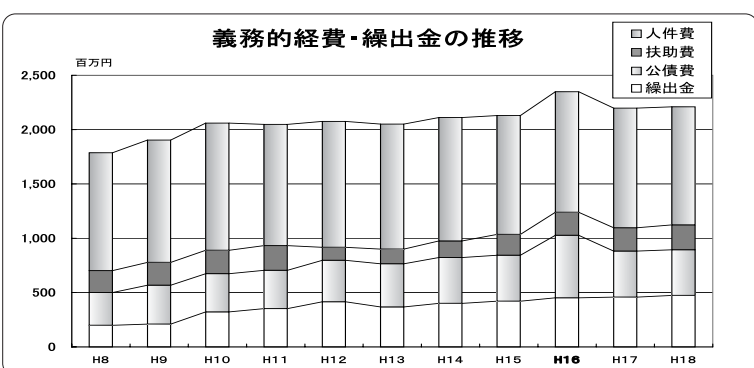
■特別職の給与
引き続き給与の10%削減を実施し、平成18年度からは収入役を置かず助役が、兼掌(兼務)しています。
■一般職の給与
・県の人事委員会勧告を踏まえ5年間で平均4.8%の給与引き下げを実施します。

歳出の状況

義務的経費(人件費、扶助費、公債費)は、平成8年度と比較すると約1.1倍となっており、特に特別会計への繰出金が年々増加しています。これは下水道事業の繰出金であり、町の財政を大きく圧迫しています。

また類似団体(人口規模・産業構造が類似する町村)と人口1人あたりの金額で比較

した場合、当町では人件費、物件費、補助金、繰出金が多くなっています。理由として人件費は、児童福祉のまちづくりとして町内に4保育所を設置し(平成18年度からは3保育所に統合)、福祉施策に積極的に取り組んできたこと、補助金等は町の基幹産業である農業施策に積極的に取り組んできたことによるものです。





▲総合体育館

④民間委託等の推進

- 施設のあり方の見直し
 - ・老人憩いの家のあり方を検討します。
 - ・学校等の給食施設のあり方を検討します。
- 指定管理者制度等の検討
 - 各施設は、可能なかぎり管理運営委託を検討します。
- 外部委託の検討
 - バス運転、道路維持管理業務（重機作業、砂利運搬等）の外部委託を検討します。



▲花いっぱい運動の様子

⑤協働のまちづくり

- ・ボランティア組織やNPO法人の設立を支援し、公共サービスの担い手としての活用を検討します。
- ・行政区や地域との連携強化により、ボランティア活動の充実を図ります。
- ・町民との情報共有・意見交換の場としてまちづくり懇談会や出前講座の一層の充実を図ります。
- ・各種団体等によるイベント等の開催を検討します。

⑥補助金等の整理合理化

- 改善目標額 282百万円
- 町単独補助金については5年間で15%の削減を目指します。

⑦投資的事業の抑制

- 改善目標額 721百万円
- 公共事業等については、事業の優先選別とコスト縮減に取り組み、地元経済への影響に十分配慮しつつ、一層の効率的・効果的な事業の展開を図ります。

⑧特別会計事業の運営効率化及び繰出金の抑制

- 改善目標額 52百万円
- 下水道事業
 - ・5年以内に使用料収入で維持管理経費を賄うことを目標に接続率向上に努めます。
 - ・近隣市町村の状況を踏まえながら、下水道使用料等の改定を検討します。
 - ・第三期計画（平成17～23年度）終了後の事業については、町の財政状況、費用対効果を踏まえ検討します。
- 福祉関係
 - 福祉関係については、予防

3. 歳入の確保

【改善目標額 164百万円】

医療の促進により医療費の抑制に努めます。

①町税等収納率の向上対策

- 未納者への早期対応、重点整理、滞納処分強化に努め、滞納の一掃を図ります。

②未利用財産の有効活用

- ・平成18年度に旧浜保育所跡地を売却しました。
- ・旧駒ヶ嶺小跡地20,945㎡は、企業用地としての利用も含め有効活用を検討します。
- ・宅地分譲（埜浜・小川・駒ヶ嶺駅前）を促進します。
- ・その他全ての未利用財産について、有効活用と処分を検討します。

③使用料・手数料の適正化

- ・ごみ処理手数料について、近隣市町村の動向を見ながら有料化に向け検討を行います。
- ・公共施設の料金見直しと有料化の検討を行います。
- ・その他使用料、手数料について、近隣市町村との比較等を行い見直し検討します。

4. 職員の意識改革

- ・施設の草刈り等、職員の自発的活動を促進します。
- ・各課職員間の情報の共有化と連携の強化を図ります。
- ・「市町村アカデミー」等への派遣研修や先進事例調査の充実を図ります。
- ・県、市町村等との人事交流を推進します。

■プランによる収支改善目標額

年 度	H18	H19	H20	H21	H22	合計
財源不足額 A	▲ 468	▲ 688	▲ 741	▲ 924	▲ 933	▲ 3,754
人件費の見直し	31	55	54	52	50	242
内部管理経費の削減	8	30	33	38	46	155
補助費等の整理合理化	36	46	61	67	72	282
投資的事業の抑制	84	142	155	165	175	721
特別会計事業の運営効率化及び繰出金の抑制	▲ 4	34	7	7	8	52
歳入確保に向けた取り組み	5	4	63	47	45	164
収支改善額合計 B	160	311	373	376	396	1,616
基金取崩額 A + B	▲ 308	▲ 377	▲ 368	▲ 548	▲ 537	▲ 2,138

行財政改革プランでは平成22年度までの5年間で約16億円の収支改善効果が見込まれますが平成22年度以降についても、継続的に計画の見直し、実行を行うなど財政の健全化に努め平成27年度には単年度収支の黒字になると予想されます。なお企業誘致など新たな財源の確保を図り、なるべく早い時期に収支の黒字化を実現できるように今後とも努力していきます。

■プラン実施後の収支見込額

歳 入	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
町 税	2,595	2,357	2,298	2,153	2,011	1,912	1,817	1,723	1,655	1,610	1,565
地方譲与税等	260	264	213	213	213	213	213	213	213	213	213
地方交付税	37	43	330	438	545	619	690	761	812	846	880
国県補助金	403	328	376	376	494	495	526	329	329	329	329
地方債	275	227	75	75	224	234	223	75	75	75	75
基金繰入金	325	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	418	474	226	414	289	289	304	456	456	275	275
計	4,313	3,693	3,518	3,669	3,776	3,762	3,773	3,557	3,540	3,348	3,337
歳 出	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
人件費	1,101	1,087	1,046	1,025	998	970	953	929	895	863	838
物件費	456	468	443	437	430	423	416	409	402	395	389
維持補修費	17	17	14	14	14	14	14	14	15	15	15
扶助費	215	229	230	231	232	233	235	236	237	238	239
補助費等	584	551	541	526	520	515	509	504	498	493	487
普通建設事業費	672	544	636	810	1,135	1,153	1,198	615	607	418	412
公債費	424	420	431	446	446	449	445	436	419	386	373
繰出金	458	474	465	459	461	452	445	458	469	477	472
その他	178	211	89	89	88	90	88	89	89	88	88
計	4,105	4,001	3,895	4,037	4,324	4,299	4,303	3,690	3,631	3,373	3,313
単年度収支	208	▲ 308	▲ 377	▲ 368	▲ 548	▲ 537	▲ 530	▲ 133	▲ 91	▲ 25	24
累積不足額	-	▲ 308	▲ 685	▲ 1,053	▲ 1,601	▲ 2,138	▲ 2,668	▲ 2,801	▲ 2,892	▲ 2,917	▲ 2,893
基金残高	3,701	3,497	3,120	2,752	2,204	1,667	1,137	1,004	913	888	912

※改革後の平成18年度は決算見込み額を計上。平成18年度からは基金繰入額を除いています。普通建設事業費には、福田小学校建設・新地町駅前区画整理・インターチェンジを活用した工業用地造成が含まれています。

12月議会定例会

人権擁護委員の推薦などを決定

第7回町議会定例会が、12月8日から13日まで開かれ、今泉処理場完成に伴う集落排水処理施設設置条例や、愛宕住宅建て替えに伴う町営住宅条例の一部改正、一般会計補正予算など8議案が原案のとおり可決されました。

●人権擁護委員の推薦

新たに菅野佐代子さん（菅谷）を人権擁護委員に推薦することに決定しました。

●農業集落排水処理施設今泉処理場完成に伴う条例の一部改正

農業集落排水処理施設今泉処理場完成に伴い、施設の設定及び管理を行うため、設置条例の一部を、また、分担金の徴収を行うため、分担金徴収条例の一部をそれぞれ改正しました。

議会臨時会

第6回議会臨時会が11月28日に行われ、職員の給与に関する条例の一部が改正されました。

●町営住宅条例の一部改正

町営愛宕住宅の建て替えに伴い、3棟6戸が完成し供用を開始するため、条例の一部を改正しました。

●一般会計補正予算

歳入・歳出それぞれ5,699万1千円を追加しました。



杉江莉緒 ちゃん
 (2歳4ヶ月・小川)
 ●ママから一言
 お人形遊びが大好きで、お母さんごっこをしています。好き嫌いがなく、何でも食べます。元気で健康に育ってね。



寺島翔聖 くん
 (2歳3ヶ月・大戸浜)
 ●ママから一言
 重機が動いているのを見るのが好きで、とても楽しそうです。あんぱんやりんごが大好き。人に優しくできるよつな子になってね。



▶ 登山道を清掃する愛好会のメンバー

鹿狼山愛好会が清掃活動

鹿狼山の登山道をきれいにしようと12月17日、鹿狼登山愛好会（代表 木村善治さん）の皆さん18人が清掃活動を行いました。

清掃活動は、普段から鹿狼山登山を楽しんでいる愛好会のメンバーらが、持参したホウキやスコップで、落ち葉掃きや土砂で埋まった階段の掘り起こしなどを行いました。

愛好者らは、「いつも健康でいられるのは鹿狼山登山のおかげ」と、感謝の気持ちを込めて清掃を行いました。

お母さんコーラスと「新地町の歌」を練習

町教育委員会では、新地町の歌をおぼえてもらおうと福田小学校で11月29日に、駒ヶ嶺小学校で12月20日に町内の女性コーラスグループ「コールしおさい」と児童たちが合同練習会を行いました。

それぞれの小学校では練習日を前に、校内放送で新地町の歌の放送や、学年ごとの練習で歌を覚え、合同練習のときには、だいふ歌えるようになっていました。児童達の歌声にコールしおさいのみなさんも「上手！」と絶賛していました。



▶ 駒ヶ嶺小学校での練習の様子



▶ 福田小学校での練習の様子

▶ ダンスを通して交流を深める参加者



シルバーダンスパーティー 華麗なステップを披露

町国民健康保険主催による、60歳以上の男女を対象としたシルバーダンスパーティー発表会が11月30日、農村環境改善センターで行われました。

発表会では、毎月のダンス教室に参加している40人が、日々の練習に励んできたマンボやルンバなどのステップを楽しく踏んで、心地よい汗を流しました。

ダンスは、背筋を伸ばして踊ることにより、足腰を丈夫にし、老化を防ぐ効果や、男女が互いに組んで踊ることにより精神的な若返りにもなるといわれています。

▶ パレードで交通安全を呼びかける関係者



年末年始の交通安全と犯罪防止

年末年始における交通事故防止県民総ぐるみ運動と地域安全運動の出動式が12月7日、町役場前で行われ、関係者約100人が参加しました。

出動式では、町長、相馬警察署長のあいさつの後、相馬地区交通指導隊平岡副隊長と、相馬地区防犯指導隊山本隊長による出動報告がありました。

式終了後、白バイを先頭に町内をパレードし、交通事故防止を呼びかけました。

三保育所でもちつき会

町内三保育所で毎年恒例のもちつき会が行われました。

もちつき会では、昔ながらの杵（きね）と臼（うす）を使って、保護者のお父さんにも手伝ってもらいながら、子どもたちは「ヨイショー、ヨイショー」と声を上げながら、もちつきを楽しみました。

できあがった餅は、あんこ餅、きな粉餅、お雑煮などにしておいしくいただきました。



▲ 力を合わせて杵（きね）を手に「ハイチーズ」（新地保育所：12月14日）



▲ いっしょに声をあわせて「ヨイショー、ヨイショー」（駒ヶ嶺保育所：12月14日）



▲ お餅大好き、おいしいー（福田保育所：12月13日）



図書館へ行こう

= 新着本のご案内 =

●一般書

『風林火山 一・風の巻』 井上 靖
大森 寿美男



孤高の軍師・山本勘助。彼の才能を見抜き、共に天下を目指す甲斐の虎・武田信玄。彼らの前に立ちはだかる越後の竜・上杉謙信。夢と野望の戦国ロマンを描く。2007年NHK大河ドラマ「風林火山」の完全ノベライズ。

- 『血涙(上・下)』 北方 謙三
- 『中庭の出来事』 恩田 陸
- 『薄闇シルエット』 角田 光代
- 『田中宥久子の体整形マッサージ』 田中宥久子
- 『NANA16』 矢沢 あい
- 『オカン、おふくろ、お母さん』 ほか

季節の行事展『成人の日』

1月10日(水)～2月27日(火)

若い人たちにお薦めする本として、24作品を展示・貸し出ししています。

『陰日向に咲く』 劇団ひとり
ホームレスを切望するサラリーマン、老婆を騙そうとする小心ギャンプラーら、落ちこぼれたたちの純真を愛と笑いで包み込んだ珠玉の連作小説。

『風に舞いあがるビニールシート』 森 絵都
国連で難民事業に携わる里佳は、上司で元夫のエドがアフガンで死んだという知らせに立ち直れない……。その他、市井でこつこつ懸命に生きる人々を描く短編集。

『仕事力 青版』
羽生善治、武豊、林真理子、新藤兼人、齋藤孝……各界の最前線で活躍する15人が「自分ならではの仕事観」を語り下ろす。一流の「仕事師」になるためのヒント満載。

他21作品

●児童書

『勉強が楽しくなるノート術』 トニー・ブザン



使いはじめると、とにかく頭を使うのが楽しくなる、脳にとっての自然なノートの取り方「マインドマップ」。その方法を、カラフルなイラストでわかりやすく紹介する。さあ、いっしょに遊びながら学んでいこう!

- 『イノシシとお月さま』 谷 真介・赤坂 三好
- 『ダヤンと王の塔』 池田あきこ
- 『ズッコケ三人組対怪盗X』 那須 正幹
- 『ランプの精(ジン)3』 P. B. カー
- 『教科書に出てくる歴史年号を語呂あわせて覚えよう』 ながたみかこ

『すぐに使える学校放送』
・学級新聞おもしろアイデアシリーズ』

ほか

●ビデオ

- 『皇后陛下 美智子さま』
- 『SNOOPY BEST COLLECTION VOL-5』

ほか

●CD

- 『ALL SINGLES BEST』 コブクロ
- 『First Message』 絢香

ほか

図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	2月	2	3

●は休館日



町図書館
☎5031

1月の読み聞かせ会

1月20日(土)午前11時～11時30分

図書館ボランティア「スイミー」のみなさんによる、絵本の読み聞かせや工作などを行います。

内容は、幼児から小学校低・中学年向きです。

保育所から 130

こんにちは



駒ヶ嶺保育所

保育所では、特に寒くなる時期の体力づくりには「なわとび」を取り入れています。体をたくさん動かしてあそぶことを通して、リズム感や敏捷性などの運動機能も発達していきます。

年齢にあわせたなわとび遊び

2・3歳児は、なわとび越しや波越えなどの遊びで、なわに親しみます。

4・5歳児になると長なわとびで「大波小波」や「郵便屋さん」などのなわとび歌に合わせて楽しんでいきます。そこで、動くなわをみて跳ぶタイミングも身に付けていきます。上手に長なわとびがとれるようになる一人となわとびにチャレンジしていきます。



▲ 何回跳べるかな?

冬の体力づくりで『なわとび』

ついでです。

【お詫言と訂正】先月号の本コーナーの2段目の14行目が切れていました。正しくは「人間関係に良い影響があります」です。お詫言して訂正いたします。

子どものつばやき

Nくん「せんせい、なんで保育士「これは、メガネっていつのだよ。Nくんの顔がよく見えるようにかけているのよ」

1月の行事予定

- 新入所児健康診断
16日(火) 駒ヶ嶺保育所
- 18日(木) 福田保育所
- 24日(水) 新地保育所
- 育児相談
19日(金) 各保育所
- 保育参観
27日(土) 各保育所
- たんぽぽひろば
31日(水) 駒ヶ嶺保育所

こんにちは保健師です

保健師 齋藤 洋子

感染性胃腸炎に注意しよう!

晩秋から嘔吐と下痢、発熱を主症状とする感染性胃腸炎が大流行しています。12月にはいつから相双地区でも、発生件数が増え登りに多くなっています。

● 感染性胃腸炎とは

細菌またはウイルスなどの感染性病原体による嘔吐、下痢を主症状とし、その結果、脱水症状などをおこすものを総称しています。冬期にはロタウイルス(乳幼児に多い)とノロウイルス(学童、成人に多い)などが発生しやすいです。

○ ノロウイルス対処法!

ノロウイルスは、手や食品などから経口で感染します。その後、腸で増殖し、吐き気嘔吐、腹痛、下痢などを引き起こします。健康な方は軽症で回復しますが、子どもやお年寄りなどでは、重症化したリ、死亡したりすることがあります。

ノロウイルスはワクチンがなく、治療も点滴などの対症療法に限られます。皆さんもまわりの方々と一緒に、次の予防対策を徹底しましょう。

食事の前やトイレの後などには、必ず手を洗う。下痢やお吐きの症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしない。

胃腸炎患者に接する方は、患者のふん便や吐物は手袋をしたり消毒をしたりして適切に処理し、感染をひろげないようにする。

この他、加熱が必要な食品は中心部までしっかりと加熱して食べたり、調理器具等は使用後に洗浄・殺菌したりしましょう。

消毒はエタノールや石けんではあまり効果がないので、次亜塩素酸ナトリウム(漂白剤)を使用してください。

詳しくは厚生労働省ホームページ「ノロウイルスに関するQ&Aについて」をご覧ください。
(http://www.mhlw.go.jp/)

不動産公売のお知らせ

町では、町税滞納処分による公売を次のとおり実施します。詳しい内容は、役場前の掲示場にも掲示しています。

公売実施日時 1月25日(木)
午後1時30分～

公売実施場所 役場1階103会議室

公売物件(2筆、一括売却)
・土地

所在：新地町駒ヶ嶺字北向東地内
地目：田 地積：500㎡

所在：新地町駒ヶ嶺字ブイ地内
地目：田 地積：1,160㎡

当該地は農地ですので、農業委員会発行の買受適格証明が必要となります。申請は、1月10日(水)まで行ってください。

●問い合わせ 税務課(☎☎2119)

下水道工事に伴う交通規制のお知らせ

下水道工事に伴い、下記の区間で交通規制を行います。期間中ご迷惑をおかけしますが、案内看板に従い通行するようお願いします。

通行止め区間
町道駒ヶ嶺小学校線・相良線
片側交互通行区間
町道新林団地1号線・新林団地2号線・町道菅谷今神線
期間 1月5日～3月末日
通行止め時間
午前8時30分～午後4時30分

●問い合わせ
都市計画課下水道係
(☎☎2113)



空き家情報募集中!!

空き家情報 に登録してみませんか

町では、平成17年10月から町ホームページ上で、空き家情報の公開をしています。

都市部では定住・二地域居住に関心を持っている方が多く、東京のNPO法人ふるさと回帰支援センターを通じて、空き家の問い合わせが新地町へも多く寄せられています。

空き家所有者の方の登録をお待ちしております。

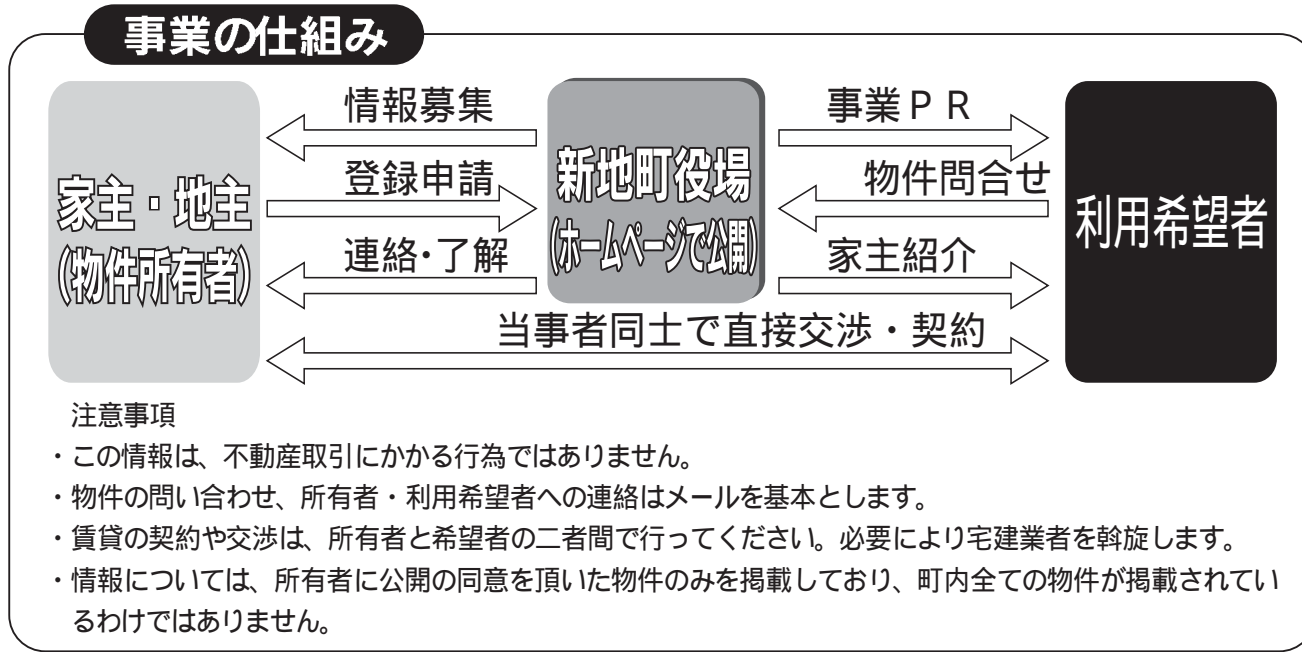
●問い合わせ 町企画振興課(☎☎2112)
アドレス <http://www.shinchi-town.jp/>

登録を希望される方へ

町内に空き家等をお持ちで、登録を希望される方は町へ申請が必要です。ホームページからダウンロードするか、又は企画振興課窓口にある申請書に必要事項を記入し、提出してください。

個人情報の保護のため所有者のお名前、物件の地番(1)等は、公表されませんので、ご安心ください。

(※1) 物件の住所は「字」まで掲載されます。



町営住宅「愛宕団地」入居者募集

町では、町営住宅「愛宕団地」の入居者を、次のとおり募集します。

所在地 谷地小屋字愛宕地内
募集戸数 2戸
構造・部屋数 木造2階 3LDK
月額家賃等 28,000円
(61,400円(収入に応じて決定します。駐車場使用料は、1台1,500円です))
入居資格
・現在も同居し、又は同居しようとする親族がいる方。
(ただし、60歳以上の方や条例で定める方については単身でも入居できます)
・住宅に困っていることが明らかかな方。

・収入が決められた額以下である方。(一律の額ではなく、人数や家族の状況により異なります)

申込方法 町都市計画課に用意してある入居申込書に必要事項を記入して提出してください。(申込書類の返却はいたしません)

募集期間 1月5日(金)～1月19日(金)
入居予定日 2月1日(木)より

その他 応募数が募集戸数を上回った場合は、選考委員会にて選考します。

●申し込み・問い合わせ
都市計画課(☎☎2113)

暮らしの情報

新地町

〒979-2792 福島県相馬郡新地町谷地小屋字榎掛田30番地
TEL 0244-62-2111(代表)
FAX 0244-62-3194

E-mail info@shinchi-town.jp
<http://www.shinchi-town.jp>

20歳になったら国民年金に加入しよう

20歳から60歳までのすべての人は国民年金に加入し、保険料を納める義務があり、老後等に年金を受け取る権利があります。

将来、安心して年金を受け取るためには、保険料を未納にしないことが重要です。納めるのが困難な場合には、「学生納付特例」や、「若年者納付猶予」などの免除制度をご利用ください。(免除該当から10年以内に保険料を納めれば、免除せず納めた時と同じ扱いとなります)

また、加入期間すべて納付した方に比べ、免除や未納がある方は年金受給額が減ったり、未納が多い場合は受給できなくなったりすることがあります。このようなことが起こらないように、きちんとした手続きと納付が大切です。

詳しい内容と手続きについては役場健康福祉課にお問い合わせください。

●問い合わせ
健康福祉課(☎☎2932)

参加者募集 健康づくり教室のご案内

～血糖値・体脂肪・運動不足が気になる方へ

町保健センターでは、血糖値の高い方、体脂肪・運動不足が気になる方を対象に、生活習慣改善を支援していくため、下記のとおり各種教室を実施します。各教室の申し込みは1月26日(金)まで、定員は20名です。

また、健康に関する相談を電話、メール等でも随時受け付けていますのでお気軽にご相談ください。

●申し込み・問い合わせ 保健センター(☎☎2096) Eメール: hokencenter@shinchi-town.jp

	～血糖をコントロールしよう～ 健康料理教室	～内臓脂肪を減らそう～ 健康体操教室
開催時期	2月～3月(3回実施) 【1回目】2月1日(木) 午前9時30分～午後1時 2回目以降・・・2/15(木)・3/1(木)	2月～3月(3回実施) 【1回目】2月6日(火) 午後1時30分～3時 2回目以降・・・2/20(火)・3/6(火)
場所	町保健センター	
内容	肥満・糖尿病予防のための食事づくり 活動の少ない冬の時期に合った食事のとり方	心肺機能を高め、内臓脂肪を減らすための有酸素運動を取り入れた体操 音楽に合わせて楽しく体を動かす <講師>生涯学習健康づくり指導士 荒川朋子氏
持参物	・エプロン ・三角巾 ・筆記用具	

暮らしの情報

法務なんでも 無料相談所開設

法務局では、登記、人権擁護などの各業務について、皆さまから気軽に「ご相談できるよ」無料相談所を開設します。電話でも相談できますのでお気軽にご利用ください。

日時 2月4日(日)
午前10時～午後4時
場所 福島地方法務局相馬支局(相馬市塚ノ町1丁目)
内容 夫婦・家庭内の問題、虐待・体罰・いじめの問題、遺産相続、土地の問題など
電話での相談
・024 534 2021
・024 536 1155

●問い合わせ 福島地方法務局相馬支局(☎3413)

わくわくランドイベント情報
チャレンジ!!
ネイチャークラフト
新地発電所わくわくランドでは「チャレンジ!!ネイチャークラフト」を開催します。

日時 1月21日(日)
・午前の部 10時30分～12時
・午後の部 1時30分～3時
内容 本物の自然素材に触れながら、樹木・木の実・小枝・葉っぱなどを使っていろいろな動物などを作る。
講師 NPO法人ふれあいサポーター館 アトリエ絵画造形教室 門馬浩之 氏

母と子の健康

(平成19年1月12日～2月19日)

健診費等	対象者	日(曜)	受付時間
母子手帳交付	妊娠とわかったらなるべく早く、母子手帳の交付を受けましょう	1/12(金) 1/26(金) 2/ 2(金)	午前9時～10時
3ヵ月児健診	平成18年8月21日～10月19日生まれ	1/19(金)	午後12時30分～1時
離乳食相談会	平成18年5月～8月生まれ	1/16(火)	午前9時45分～10時
10ヵ月児健診	平成18年4月～5月生まれ	2/ 5(月)	午後1時～1時15分
1歳6ヵ月児健診	平成17年5月～7月生まれ	2/19(月)	午後1時～1時15分
3歳児健診	平成15年7月～9月生まれ	1/15(月)	午後1時～1時15分

場所は保健センター

たんぼひろば

日時	内容	場所
1月10日(水)	手遊び・歌遊び	児童館
24日(水)	歯科衛生講座	児童館
31日(水)	保育所での活動	駒ヶ嶺保育所
2月14日(水)	おやつづくり	保健センター

・活動時間は午前10時からです。
・月～土(午前10時～12時)は「なかよしひろば」として児童館を開放していますのでご利用ください。

水道業者修正当番

月日	業者名	電話番号
1月13日～14日	桜井設備工業(株)	☎4778
	(株)加藤設備工業	☎3454
	(株)公水設備	☎2824
20日～21日	(株)コノヤ	☎4711
	(株)ハラセツ	☎2631
	鹿島水工(株)	☎4110
27日～28日	(有)サンリット工業	☎2346
	(株)ハラセツ	☎2631
2月3日～4日	(有)オオタ設備	☎2677
	(有)佐藤水道設備	☎3492
	(有)山内工業(株)	☎2826
	(有)斎藤設備	☎2868
10日～11日	桜井設備工業(株)	☎4778
	(株)セントラル住設	☎3380
	(有)仲米設備	☎6500
12日	(株)大場設備	☎6111
	(株)加藤設備工業	☎3454
	(株)公水設備	☎2824

平日の修理は上記業者にお申し込みください。



相馬広域情報

編集 〒976-8601
相馬市中村字大手先13
相馬地方広域市町村圏組合
(☎0211)

謹賀新年



管理者 南相馬市長 渡辺 一成

相馬地方のみなさま明けましておめでとうございます。平成19年の輝かしい新年を迎え心からお慶び申し上げますとともに、日ごろより広域行政進展のため、ご支援とご協力を頂き心からお礼申し上げます。昨年、本地方をはじめ各地で大雨や高波による自然災害が発生し、防災の重要性を改めて痛感させられました。また、構成市町村の財政も、地方税収が微増にとどまり、三位一体の改革に伴う地方交付税の削減などにより極めて

厳しい財政運営を強いられております。このような中で、広域消防としては救急業務の高度化に対応するため、小高分署に高規格救急自動車配備するなど救急業務体制の拡充を図って参りました。また、相馬看護専門学校では地域医療を担う看護師の育成に努めてきたところであります。近年、広域行政の役割はますます重要となっており、広域的に取り組むべく課題が山積しております。地域住民が豊かで住みよい圏域をつくるため、構成市町村との連携のもと、広域消防による救急・防災業務や相馬看護専門学校の拡充、さらには広域観光等を推進して複雑かつ多様化する社会ニーズへの確に対応した広域行政を推進していきたいと考えており

相馬地方 イベントカレンダー

1 月	
1	元旦鹿狼山登山 (新地町 鹿狼山)
〃	釣師の浜から「初日の出」を見る会 (新地町 釣師浜海水浴場)
14	どんと祭 (相馬市 長友グラウンド)
〃	火伏せまつり (南相馬市小高区 貴船神社)
〃	火伏せまつり (南相馬市鹿島区 鹿島御子神社)
〃	どんと祭 (南相馬市原町区 水無川いこいの河畔公園)
〃	いちご狩り (~5月31日 相馬市 和田観光いちご園)
27	生涯学習フェスティバル (新地町 農村環境改善センター)
2 月	
10	海の味まつり・かに汁 (~11日 相馬市 水産物直売センター)
〃	カニまつり (相馬市 道の駅そうま体験実習館)
11	南相馬市民俗芸能発表会 (南相馬市民文化会館)
〃	飯樋ふるさと芸能まつり (飯館村 飯樋小体育館)
18	飯館村民俗芸能大会 (飯館村公民館)
3 月	
中旬	松川浦開き・潮干狩り解禁 (相馬市)
4 月	
上旬	桜まつり (~中旬 相馬市 馬陵公園)
29	第17回スポーツ少年団対抗はやま湖駅伝競走全国大会 (飯館村 はやま湖周回コース)

詳しくは、各市町村の役所(役場)等へお問い合わせください。

書簡がたり

◆一般寄付金へ
故小野アキさんのご遺志として小野重雄さん(小川)より
◆教育振興寄付金へ
(株)ADEKA相馬工場より
社会福祉協議会福祉基金へ
故佐藤登貴子さんのご遺志として佐藤正義さん(上真三)

◆新地ホームへ
荒保春さん(中里)より
加藤正男さん(中里)より
森ミサさん(富倉)より
目老人クラブより
駒西老人クラブより
小野重雄さん(小川)より
ボランティア
特養ボランティア31回66人/JAすずらん1回3人
新地町ボランティア会1回2人
レマンの会1回3人/漁

町の文芸

野ぶどう俳句会
蜜柑剥く朝の光を分け合って 佐藤 芳子
風吹けば命短かき紅葉かな 斎藤とも子
冬兆す頬をなで行く風の香も 野地せい子
秋の暮れ 飛行機雲のかやいて 小泉 房子
雁低く 飛ぶきやうきやうと声発し 加藤 白穂
ささやかに長寿を祝ふ実南天 小野とめ代
足元に ふわり落ち葉がたどりつく 水戸千佳子
初日澄む 八州のわれら八十路かな 代光 富峰
藪柑子 実をいそいそと数えたる 小泉 淑

出演予定団体

・立谷町敬神会(相馬市)
・外内手踊保存会(飯館村) ほか
●問い合わせ
相馬地方広域市町村圏組合事務局企画課(☎0211)



農業集落排水処理施設「今泉処理場」が完成

今泉地区

61戸が下水道に接続可能となりました

平成14年度から今泉字鹿野地内に建設を進めてきた農業集落排水事業「新地今泉地区」処理場が完成し、12月20日に関係者ら約30人が出席し通水式が行われました。

式では、町長のあいさつの後、テープカット、通水起動操作により運転を開始しました。また、完成を祝い、菅野今泉区長の音頭で万歳三唱が行われました。

今泉処理区の処理区域は23.3ヘクタールで61戸（平成18年12月20日現在）が下水道に接続可能となりました。整備は平成14年から国、県の補助金を活用し、総事業費3億6,300万円で行われました。今泉地区では、すでに接続されているのが1件、接続工事の申請が6件あります。下水道の整備された地区では、新地の海や川をよりきれいにするためにも、下水道への接続をお願いします。

●問い合わせ 都市計画課（☎②113）



▲テープカットの様子。左から加藤県議会議員、加藤町長、鈴木議会議長、管内農相双農林事務所次長兼企画部長。



▲処理場の説明を受ける出席者

人の動き

（住民基本台帳調べ）

12月1日現在（ ）は前月比
●人口／8,669人（－5人）
男／4,256人（－3人）
女／4,413人（－2人）
●世帯数／2,592世帯（±0世帯）

今月の納税

●町県民税 第4期分
●国民健康保険税 第7期分

こちら編集室

新年明けましておめでとうございます。昨年は「広報しんち」取材の際には、多くの方々にご協力いただき、ありがとうございました。今年もみなさんに親しまれる広報紙づくりに努めていこうと思います。広報担当の我々も元気いっぱい町内を駆け回ります。みなさんから話題・情報などをお寄せいただきますようお願いいたします。（貴）（健）

消 息

（平成18年11月21日～平成18年12月20日届出）

お誕生おめでとう

（子供）	（親）	（地区）
聖矢	小野 範昭・純子	大戸浜
拓実	大堀 友行・貴子	岡
美嶺	荒 和彦・オルギルトヤ	藤崎
優海	滝口 照男・あゆみ	城内
綺衣	目黒 智彦・美和子	小川
優真	時田 治・恵	駒ヶ嶺町
美琴	目黒 雅之・真弓	小川

ご冥福をお祈りします

（死亡者）	（年齢）	（地区）	（死亡者）	（年齢）	（地区）
小野 アキ	87歳	小川	佐藤登貴子	74歳	上真弓
林 すいの	91歳	上真弓	今野 ミエ	85歳	岡
森 ハツノ	73歳	杉目	佐藤 むら	86歳	岡
寺島 敏行	56歳	大戸浜	本内 保長	81歳	岡
荒 榮喜	81歳	今神			

この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに申し出てください。

